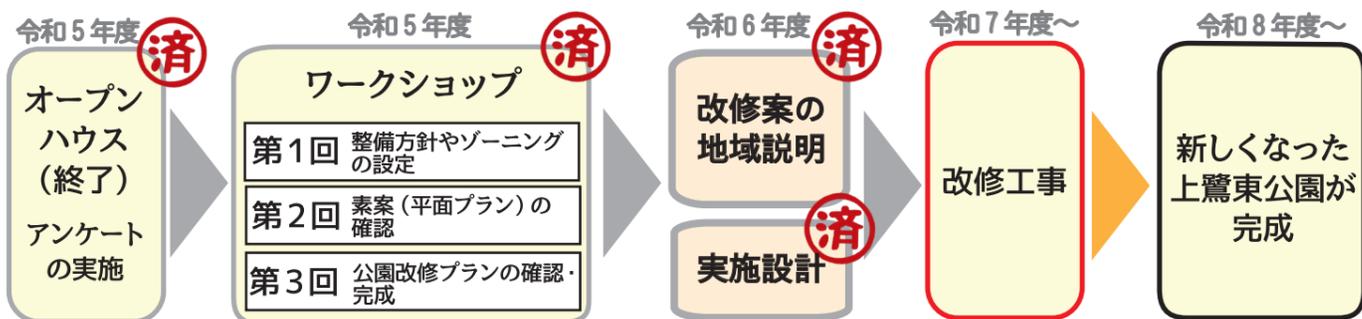


上鷲東公園の完成までの流れ



工事へのご理解・ご協力をお願いします

公園全体のリニューアル工事となるため、工事期間中は、園内全域を閉鎖させていただきます(入札結果等にもよりますが、概ね夏頃から令和8年春頃までとなる予定です)。「工事期間中も一部開放して欲しい」とのお声も頂戴しておりますが、作業における安全確保のため、工事が完了し、検査が終了するまで、公園はご利用頂けません。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、工事着手前には、近隣にお住まいの方々に工事のお知らせを投函させて頂くほか、工事説明会を実施させて頂く予定です。



工事期間中は、近隣の公園をご利用ください

<近隣マップ>



<主な近隣公園の施設>

公園番号	公園名	主な遊具	トイレ
13	上鷲※公園	ブランコ、砂場、複合遊具	車いす用、男子小1、共用1
17	武蔵台公園	ブランコ、砂場、複合遊具、鉄棒	車いす用、オストメイト、ベビーシート、ベビチェア
18	北中野公園	ブランコ、砂場、複合遊具、鉄棒	車いす用、オストメイト、男子大1、男子小1、女子1、ベビーシート、ベビチェア
27	八成公園	ブランコ、砂場、鉄棒、クレーン遊具	車いす用、オストメイト、ベビーシート、ベビチェア
148	風の子広場	複合遊具	車いす用、男子小1、共用1

※砂場の改修工事が予定されているため、一定期間、一部閉鎖となる可能性がございます。
 ※このほか、管理作業などで一時的に利用できなくなる場合には、その都度現地等に周知を行います。



引き続き、公園再整備へのご理解とご協力をお願いします



上鷲東公園 再整備ニュース

Vol.6

発行：中野区公園課
 発行日：令和7年3月



■ごあいさつ

区では上位計画に基づき、公園の整備や維持管理を進めてきましたが、公園の利用形態やライフスタイル等の社会情勢の変化に伴い、公園に求められる機能や役割も変化してまいりました。このたび、中野区公園再整備計画に基づき、上鷲東公園を改修することとなり、時代やニーズに対応した子どもから大人まで楽しめる「魅力ある上鷲東公園づくり」を推進するため、令和5年~6年にかけてオープンハウスやワークショップを開催し、皆様のご意見を公園づくり・再整備に活かしてまいりました。

このたび、整備案がまとまりましたので、地域の皆さまにお知らせいたします。今後は引き続き、改修工事を進めてまいります。

お問合せ：中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係
 電話：03-3228-5553
 メール：koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区再整備計画の
 詳細はこちらから



実施設計を行いました！

令和7年度の工事着手に向け、昨年7月に開催したオープンハウス、アンケート等で頂いた意見について検討し、公園施設の詳細な規模や仕様をとりまとめた図面等を作成しました。

● 上鷲東公園の整備後イメージ

<昨年7月(オープンハウス)時点からの主な変更点>



このほか、工事に向けて詳細図や積算資料等の作成を行いました。

● 上鷲東公園 整備後イメージ

テーマ 子どもからお年寄りまでくつろげる憩いの場であり、様々な世代が安心・安全に遊べる公園

豊富な遊具

<主な遊具>

公園南側は、ボール遊びや健康運動等の多世代による様々な利用ができるようにバスケットゴールや複合健康遊具等を設置します。

公園北側へは、小学生が楽しめる、鉄棒やブランコ、すべり台、ジャングルジム等を設置します。遊具と敷地境界との間に目隠しを兼ねた植栽を行います。



<幼児向け遊具>

公園中央の幼児用遊具エリアには、幼児用遊具や柔らかいゴムチップ舗装、砂場の設置に加えて、子どもが遊んでいる様子を座りながら見守れるようにスツールを設置します。



親水ひろば

噴水と流れの配置を見直しました。噴水は、中心付近に高さが出るものや動きのあるものを配置し、小学生でも楽しく遊べるようにしました。

さらに外側には背の低い噴水を設けて、流れとともに、未就学児が安心して遊べるようにしました。



※親水ひろばで遊ぶ子どもたちのイメージ

広場と埋設管類

広場のダスト舗装の整地を行い、凸凹を無くします。また、園内の地下に埋設されている給排水管、電気配線の更新を行います。

併せて、降雨による水害の軽減や防止に寄与する雨水浸透施設の充実を図ります。

園内サイン

雑然と置かれた看板類を整理し、新たなサインには、ルールなどについて分かりやすく記載します。

パーゴラ

夏場の日差しをより遮る、多影タイプのものを設置します。また、周辺に季節感を感じられる植栽（モミジ、アジサイ、ミツマタなど）を施し、四季折々に憩える空間とします。

パーゴラの近くにはフジを植栽し、将来的に藤棚とすることを目指します。



緑台ベンチ

水遊びの際の休憩や荷物置きなど、多用途に使えるような場所を設けます。



北側境界部

近隣環境への配慮のため、駐輪場の配置を見直し、目隠しフェンスの範囲を変更(※)しました。



小さな草はら

遊具広場の脇などに、小規模ですが草はらを設けることとしました。日影や踏圧にも強い品種を植える予定です。完成当初は、養生のため立ち入れないかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いします。



※画像はイメージです